

平成24年度 第1回 発注企業動向調査 結果報告書

<概要>

業種によりばらつきがみられるが、前期から緩やかな回復傾向が続き、対前期比の売上額 DI 値は上昇している。

見通しについては売上額、外注額とも減少とする企業が増え、慎重な様子が伺える結果となった。

<今回調査の特徴>

●売上額及び外注額の比較：金属製品、電気機器については上昇したが、精密機器においては前回と比較して下降し、対前期比の外注額の DI 値は 30.8 から△46.1 と大きく低下し、厳しい状況がみられる。

●売上額の見通し：輸送用機器を除くすべての業種で半年後より 1 年後の DI 値が低く、厳しい見通しである。

●外注額の見通し：精密機器においては 1 年後の外注額は大きく低下する見通しである。

●新規外注先の開拓：ほとんどの業種で「探していない」とする企業が 5 割以上を占める中で、一般機器のみ「探している(将来的に探しているを含む)」とする企業が 6 割を占める。

平成24年6月

公益財団法人京都産業21

1. 調査概要について

- (1) 調査目的 財団に登録する発注企業の動向を把握し、情報として提供することで、府内の中小企業の経営計画策定の一助とするとともに、より効果的な受注活動等の促進を図り、併せて財団における取引あっせん業務の円滑化を図る。
- (2) 調査対象企業 財団に登録する機械金属関連発注企業 160 社
- (3) 調査時期 平成24年3月末現在 * 調査回収締切:5月22日
- (4) 調査回収企業数 96 社(回収率: 60.0 %)
- 内訳 金属製品 18社(18.8%) 一般機器 38社(39.6%) 電気機器 16社(16.7%)
 輸送用機器 11社(11.5%) 精密機器 13社(13.5%)

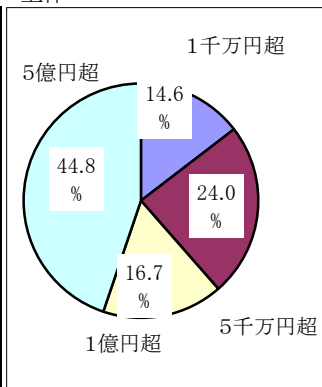
【業種別資本金別回収企業数】

※上段:企業数、下段:比率割合

【業種別資本金別回収企業数】

全体

	全体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
1千万円超	14	3	8	0	1	2
5千万円以下	14.6%	16.7%	21.1%	0.0%	9.1%	15.4%
5千万円超	23	4	9	6	1	3
1億円以下	24.0%	22.2%	23.7%	37.5%	9.1%	23.1%
1億円超	16	1	9	1	2	3
5億円以下	16.7%	5.6%	23.7%	6.3%	18.2%	23.1%
5億円超	43	10	12	9	7	5
	44.8%	55.6%	31.6%	56.3%	63.6%	38.5%
合計	96	18	38	16	11	13
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



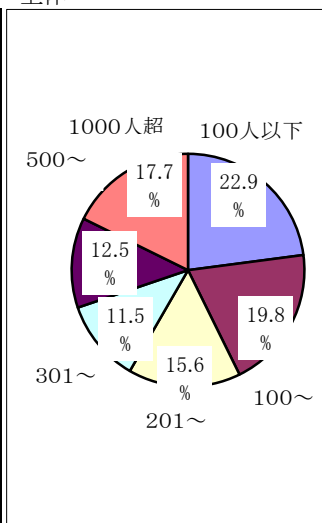
【業種別従業員別回収企業数】

※上段:企業数、下段:比率割合

【業種別従業員別回収企業数】

全体

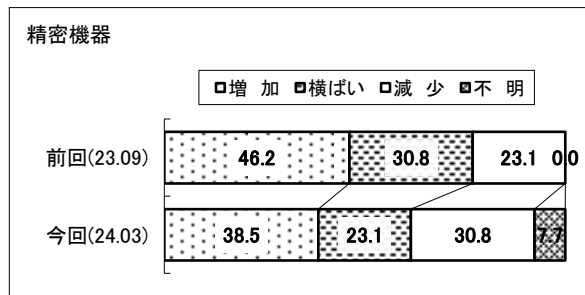
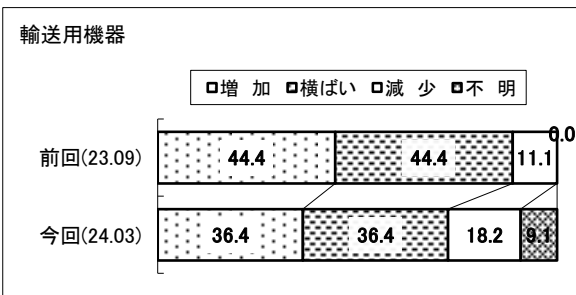
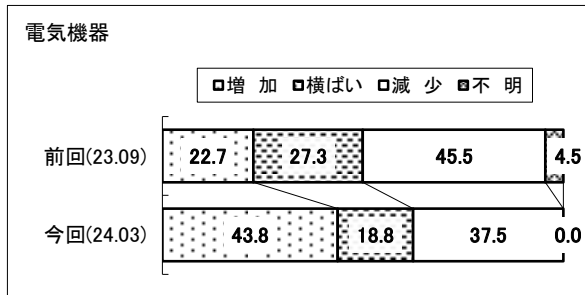
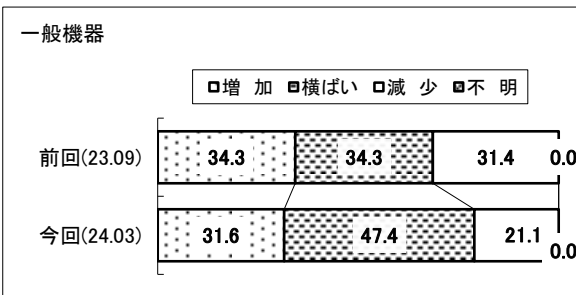
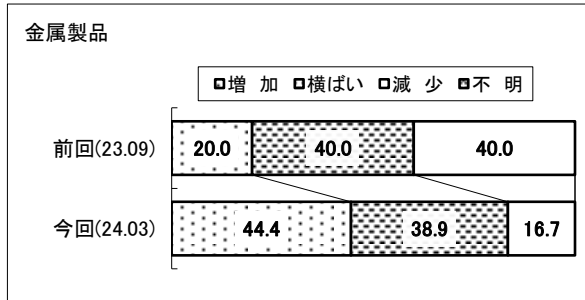
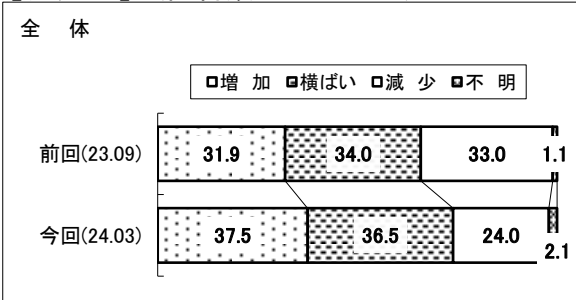
	全体	金属製品	一般機械	電気機器	輸送用機器	精密機器
100人以下	22	9	9	0	1	3
	22.9%	50.0%	23.7%	0.0%	9.1%	23.1%
101~	19	4	8	4	1	2
200人	19.8%	22.2%	21.1%	25.0%	9.1%	15.4%
201~	15	3	6	2	2	2
300人	15.6%	16.7%	15.8%	12.5%	18.2%	15.4%
301~	11	0	7	2	1	1
500人	11.5%	0.0%	18.4%	12.5%	9.1%	7.7%
501~	12	2	4	0	3	3
1000人	12.5%	11.1%	10.5%	0.0%	27.3%	23.1%
1000人超	17	0	4	8	3	2
	17.7%	0.0%	10.5%	50.0%	27.3%	15.4%
合計	96	18	38	16	11	13
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



2. 売上について

(1) 平成23年度「下期」(23.09～24.03)と平成23年度「上期」(23.04～23.09)の売上額の比較

【グラフ1】(回答数 96)



*業種別回答数

今回(24.03)	全体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
増加	36	8	12	7	4	5
横ばい	35	7	18	3	4	3
減少	23	3	8	6	2	4
不明	2	0	0	0	1	1
合計	96	18	38	16	11	13

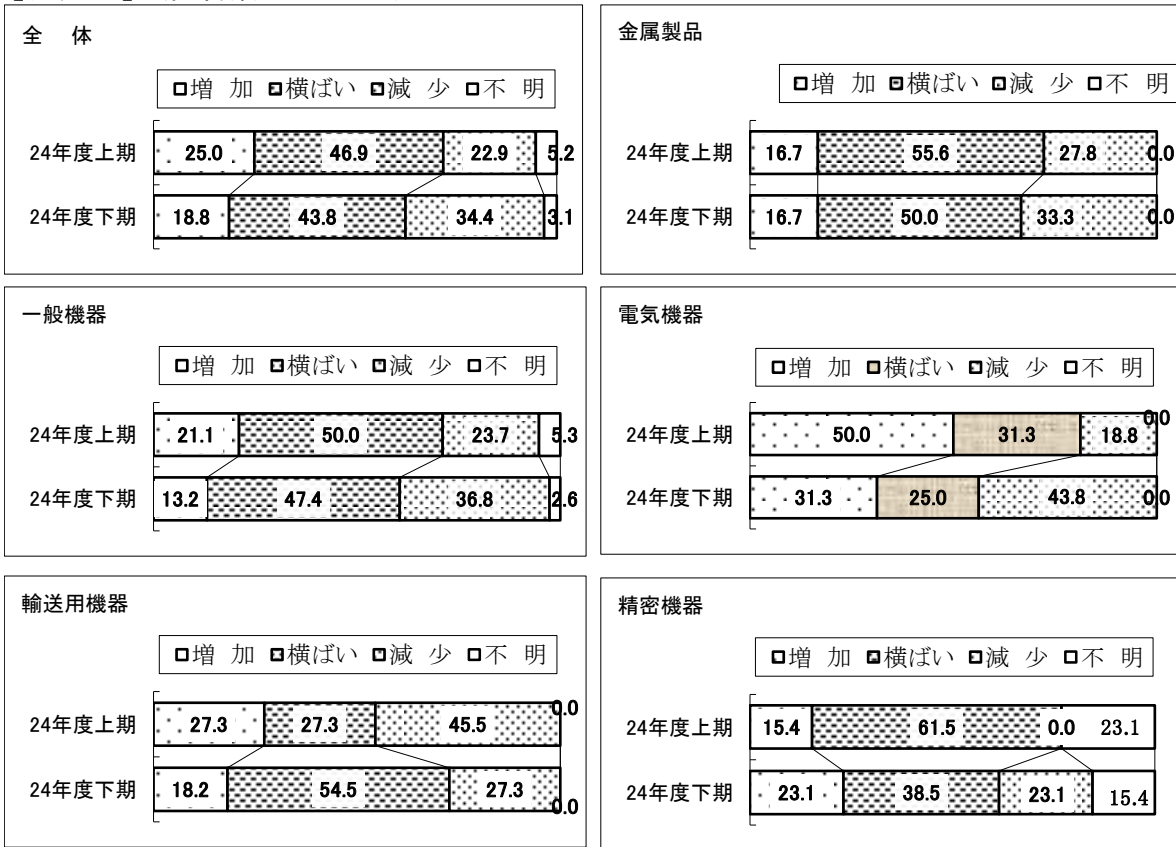
【売上状況の比較について】

全体では、前回調査と比較して「増加」が5.6ポイント上昇して37.5%となり、「減少」が9ポイント低下して24.0%となった。

業種別では、金属製品及び電気機器においては「増加」とする企業が増えるとともに「減少」とする企業が減る結果となったが、輸送用機器及び精密機器においては「増加」とする企業が減少するとともに、「減少」とする企業が減った。一方、一般機器においては、「横ばい」とする企業が増える結果となった。

(2)24年度の「上期」(24.04～24.09)及び24年度「下期」(24.10～25.03)の売上の見通し

【グラフ2】(回答数 96)



*業種別回答数

24年度上期	全 体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
増加	24	3	8	8	3	2
横ばい	45	10	19	5	3	8
減少	22	5	9	3	5	0
不明	5	0	2	0	0	3
合計	96	18	38	16	11	13

*業種別回答数

24年度下期	全 体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
増加	18	3	5	5	2	3
横ばい	42	9	18	4	6	5
減少	33	6	14	7	3	3
不明	3	0	1	0	0	2
合計	96	18	38	16	11	13

【売上の見通しについて】

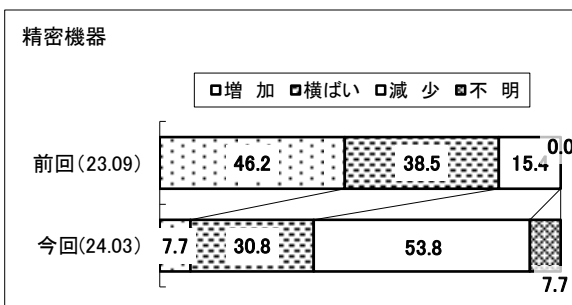
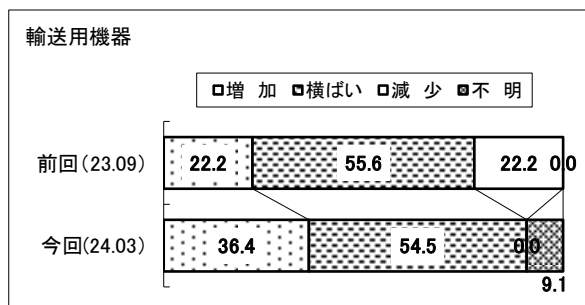
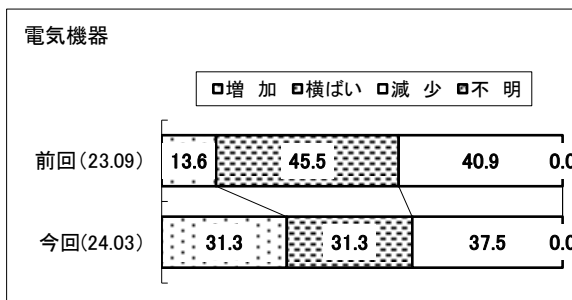
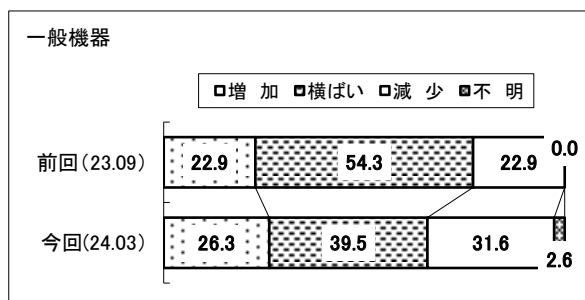
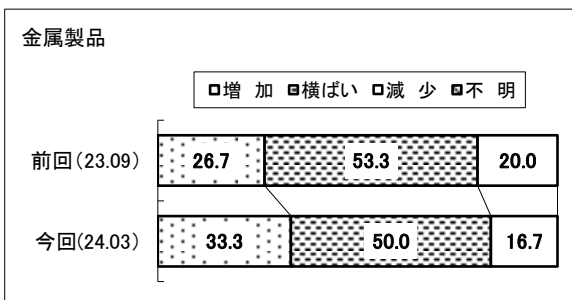
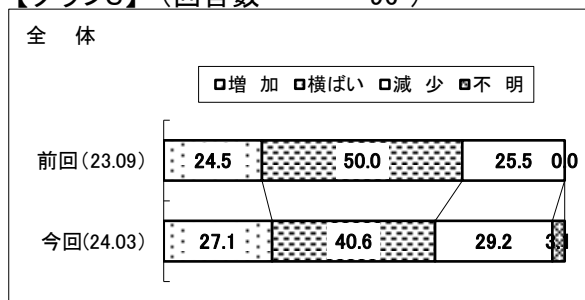
全体では、24年度上期においては「増加」を見込む企業が25.0%に対して、24年度下期においては18.8%と6.2ポイント低下し、「減少」とする企業が24年度下期において34.4%と24年度上期から11.5ポイント上昇する結果となった。

業種別では、24年度下期は「増加」を見込む企業にばらつきがあるが、輸送機器を除くすべての業種においては「減少」を見込む企業が増える結果となった。

3. 外注について

(1) 平成23年度「下期」(23.10～24.03)と平成23年度「上期」(23.04～23.09)の外注額の比較

【グラフ3】(回答数 96)



* 業種別回答数

今回(24.03)	全体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
増加	26	6	10	5	4	1
横ばい	39	9	15	5	6	4
減少	28	3	12	6	0	7
不明	3	0	1	0	1	1
合計	96	18	38	16	11	13

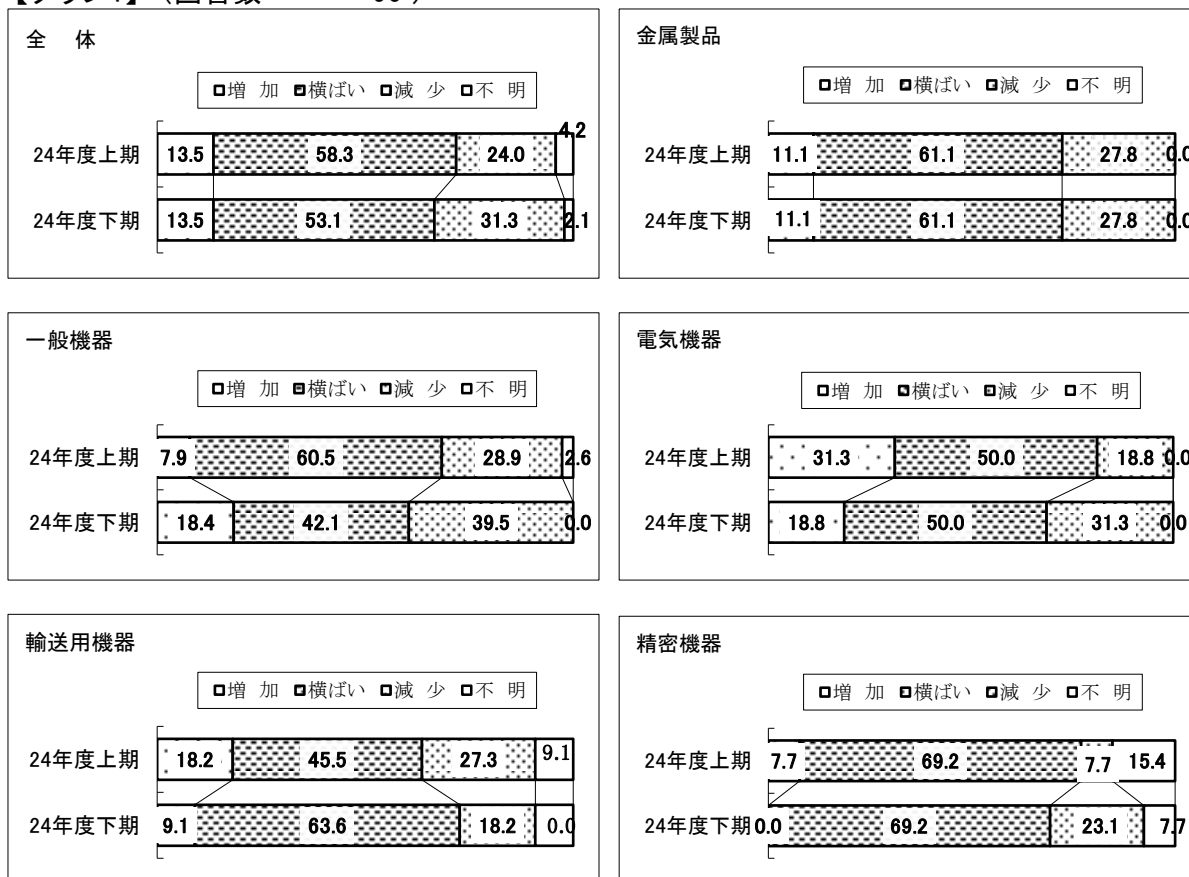
【外注額の比較について】

全体では、前回調査と比較して「増加」とする企業が27.1%と2.6ポイント上昇し、「減少」とする企業は3.7ポイント上昇して29.2%となった。

業種別では、精密機器を除く全業種において、「増加」とする企業が増えた。一方、精密機器においては「増加」とする企業が7.7%と前回調査と比較して38.5ポイント低下するとともに、「減少」が53.8%と38.4ポイント上昇する結果となった。

(2) 24年度の「上期」(24.04～24.09)及び24年度「下期」(24.10～25.03)の外注の見通し

【グラフ4】 (回答数 96)



*業種別回答数

24年度上期	全 体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
増加	13	2	3	5	2	1
横ばい	56	11	23	8	5	9
減少	23	5	11	3	3	1
不明	4	0	1	0	1	2
合計	96	18	38	16	11	13

*業種別回答数

24年度下期	全 体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
増加	13	2	7	3	1	0
横ばい	51	11	16	8	7	9
減少	30	5	15	5	2	3
不明	2	0	0	0	1	1
合計	96	18	38	16	11	13

【外注の見通しについて】

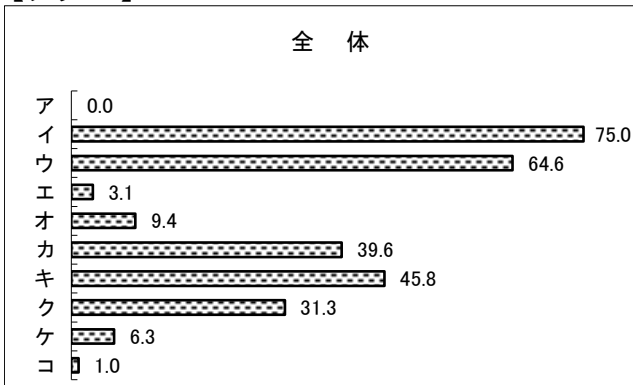
全体では、24年度上期と24年度下期において「増加」とする企業の割合に変化はないが、「減少」とする企業が24年度下期で31.3%と、24年度上期と比較して7.3ポイント上昇する結果となった。

業種別では、24年度下期において金属製品及び一般機器を除く全ての業種で「増加」とする企業が減り、「横ばい」とする企業については、一般機器を除くすべての業種において5割を超える結果となった。

(3)受注企業に望む能力について

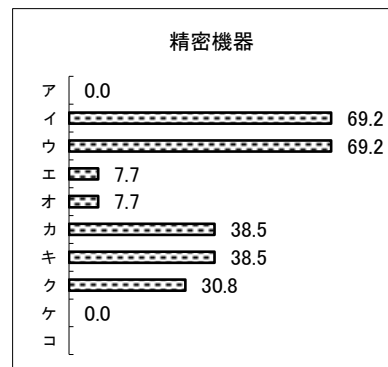
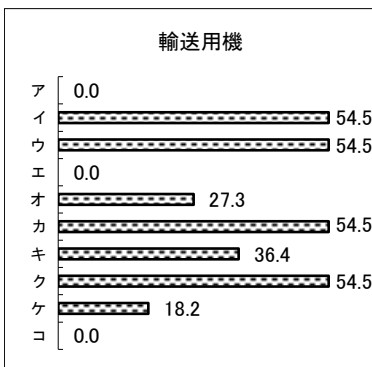
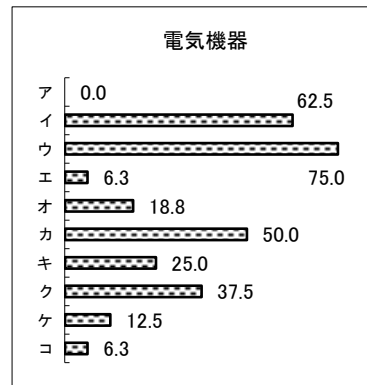
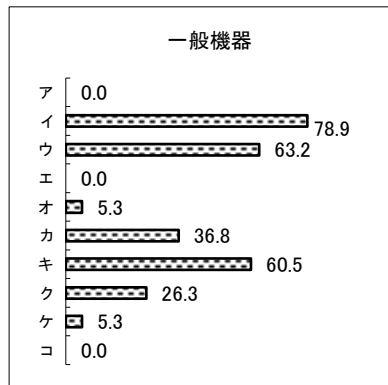
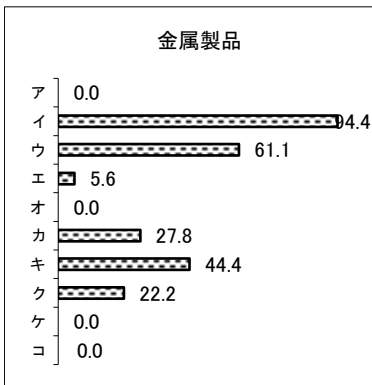
①-2 品質について受注企業に望むこと ※企業数で割戻し

【グラフ5】



* 重複回答(回計数 265)

グラフの項目	回答数
ア. 要求以上の加工精度	0
イ. 要求どおりの加工精度	72
ウ. バラツキの無い品質安定度	62
エ. 新鋭設備の導入	3
オ. 技術者の育成	9
カ. 工程管理の強化	38
キ. 検査体制の強化	44
ク. 改善提案も含めた体制強化	30
ケ. ISOなどの要求	6
コ. その他	1



業種別回答数	※企業数
金属製品	46 18
一般機器	105 38
電気機器	47 16
輸送用機器	33 11
精密機器	34 13
計	265 96

【品質について】

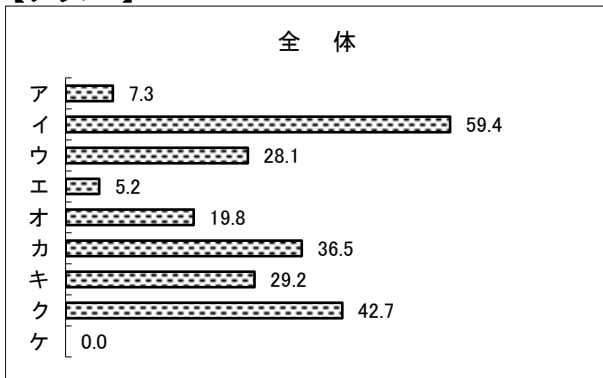
順位にばらつきがあるものの、すべての業種において、「要求どおりの加工精度(イ)」及び「バラツキの無い品質安定度(ウ)」への要求が高くなっている。3位以下は、業種によりばらつきがみられる。

※品質について (企業数で割戻し)

企業数	96	18	38	16	11	13
	全 体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
ア	0	0	0	0	0	0
イ	72	17	30	10	6	9
ウ	62	11	24	12	6	9
エ	3	1	0	1	0	1
オ	9	0	2	3	3	1
カ	38	5	14	8	6	5
キ	44	8	23	4	4	5
ク	30	4	10	6	6	4
ケ	6	0	2	2	2	0
コ	1	0	0	1	0	0
合計	265	46	105	47	33	34

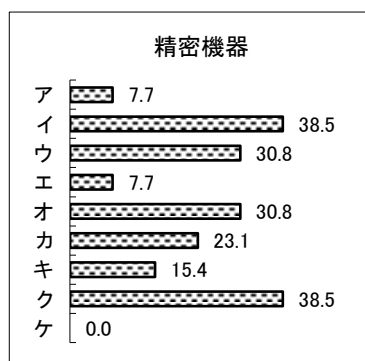
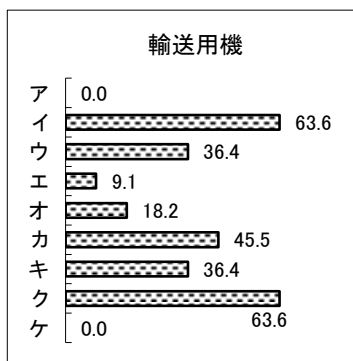
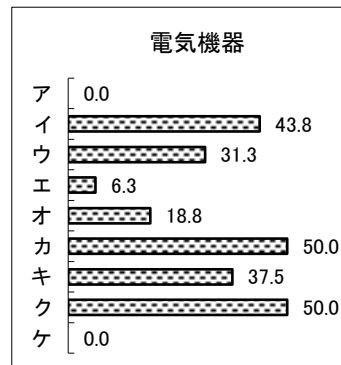
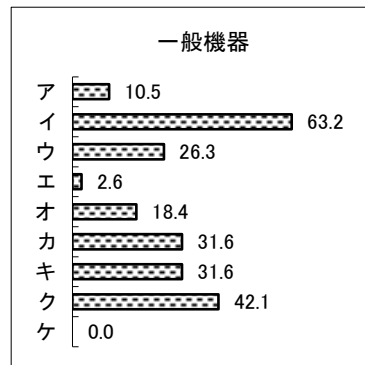
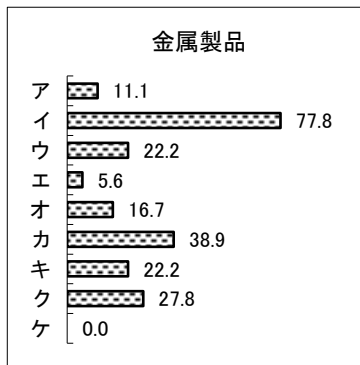
(4) 受注企業に望む能力について

②-2 コストについて受注企業に望むこと ※企業数で割戻し
【グラフ6】



* 重複回答(回答数 219)

グラフの項目	回答数
ア. 要求以上の低コスト対応	7
イ. 発注内容に応じたコスト対応	57
ウ. 適正な見積書作成能力	27
エ. 新鋭設備の導入によるコストダウン	5
オ. 工程管理の強化によるコストダウン	19
カ. 市場価格への対応	35
キ. 海外調達、進出等による低コスト対応	28
ク. 改善提案によるコストダウン	41
ケ. その他	0



* 業種別回答数	※企業数	
金属製品	40	18
一般機器	86	38
電気機器	38	16
輸送用機器	30	11
精密機器	25	13
計	219	96

【コストについて】

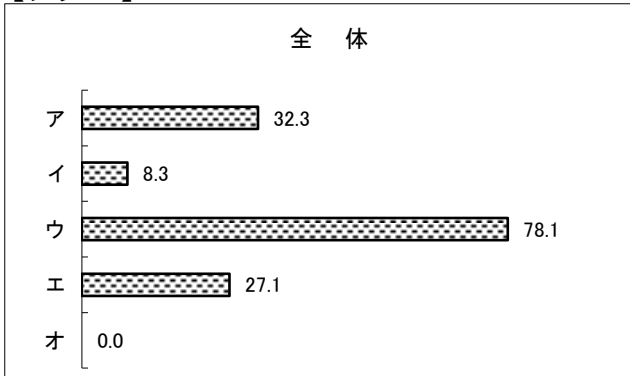
電気機器を除くすべての業種において、「発注内容に応じたコスト対応(イ)」を最も重視する傾向にある。次いで、「改善提案によるコストダウン(ク)」、「市場価格への対応(カ)」、「海外調達、進出等による低コスト対応(キ)」についても受注企業に期待しているとみられる。

※コストについて 企業数で割戻し

企業数	96	18	38	16	11	13
	全	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
ア	7	2	4	0	0	1
イ	57	14	24	7	7	5
ウ	27	4	10	5	4	4
エ	5	1	1	1	1	1
オ	19	3	7	3	2	4
カ	35	7	12	8	5	3
キ	28	4	12	6	4	2
ク	41	5	16	8	7	5
ケ	0	0	0	0	0	0
合計	219	40	86	38	30	25

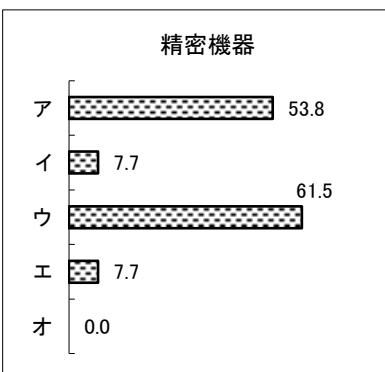
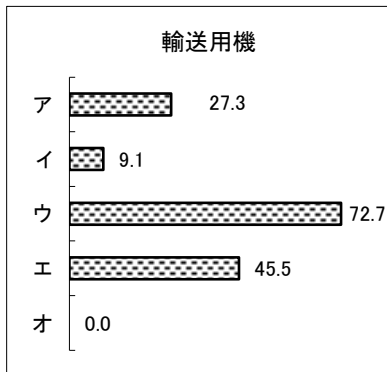
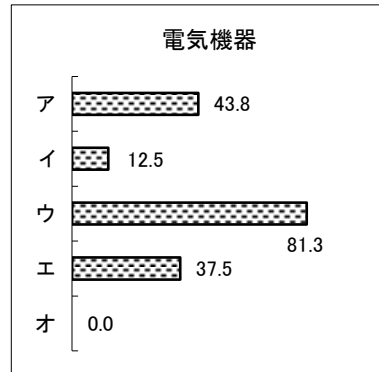
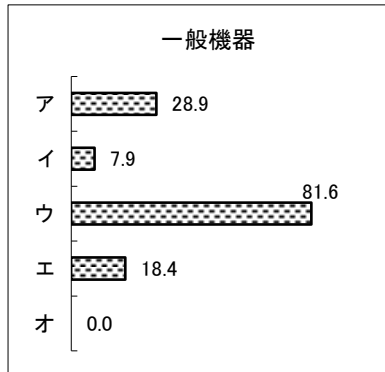
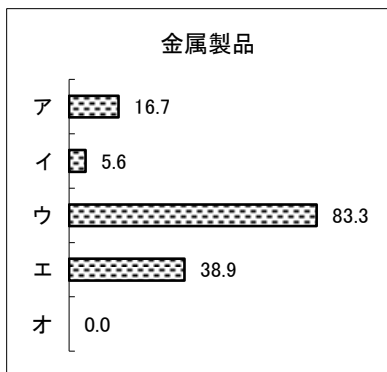
(5)受注企業に望む能力について

③-2 納期について受注企業に望むこと ※企業数で割戻し
【グラフ7】



* 重複回答(回答数 140)

グラフの項目	回答数
ア. ジャストインタイムへの対応	31
イ. 在庫保有等による対応	8
ウ. 状況に応じた柔軟な納期対応	75
エ. 納期管理、在庫管理能力の強化	26
オ. その他	0



*業種別回答数	※企業数
金属製品	26 18
一般機器	52 38
電気機器	28 16
輸送用機器	17 11
精密機器	17 13
計	140 96

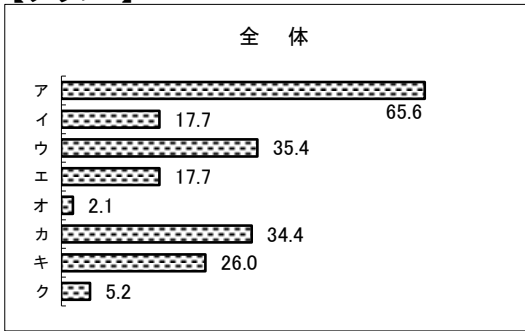
【納期について】

すべての業種において「状況に応じた柔軟な納期対応(ウ)」への要望が高い。また、業種によりばらつきがあるが、「ジャストインタイムへの対応(ア)」、「納期管理、在庫管理能力の強化(エ)」に対応できる中小企業を求めている傾向がみられる。

企業数	※納期について 企業数で割戻し					
	全 体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
ア	31	3	11	7	3	7
イ	8	1	3	2	1	1
ウ	75	15	31	13	8	8
エ	26	7	7	6	5	1
オ	0	0	0	0	0	0
合計	140	26	52	28	17	17

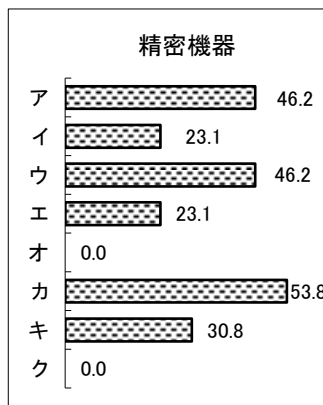
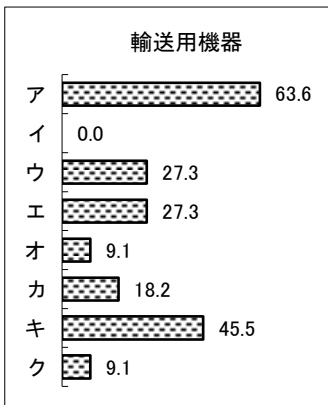
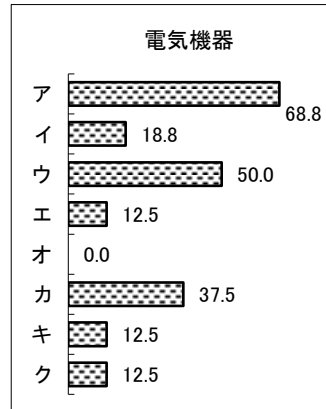
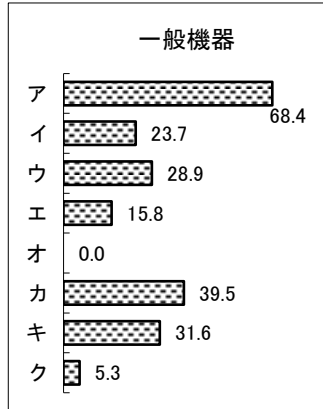
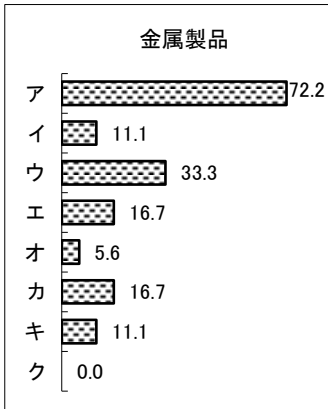
(6) 新規外注先企業を探す場合の情報収集の方法について ※企業数で割戻し

【グラフ8】



* 重複回答(回答数 196)

グラフの項目	回答数
ア. 受注企業からの営業活動	63
イ. 財団(機構)からのあっせん	17
ウ. ビジネスパートナー交流会等の各種展示会見学	34
エ. 情報誌、企業名簿等からの情報収集	17
オ. 説明会を開催し、資材調達情報を公開	2
カ. インターネットホームページで資材調達先を公募	33
キ. 財団(機構)開催による商談会への参加	25
ク. その他(グループ内や他社・取引先からの紹介)	5



*業種別回答数	※企業数
金属製品	30
一般機器	81
電気機器	34
輸送用機器	22
精密機器	29
計	196
	96

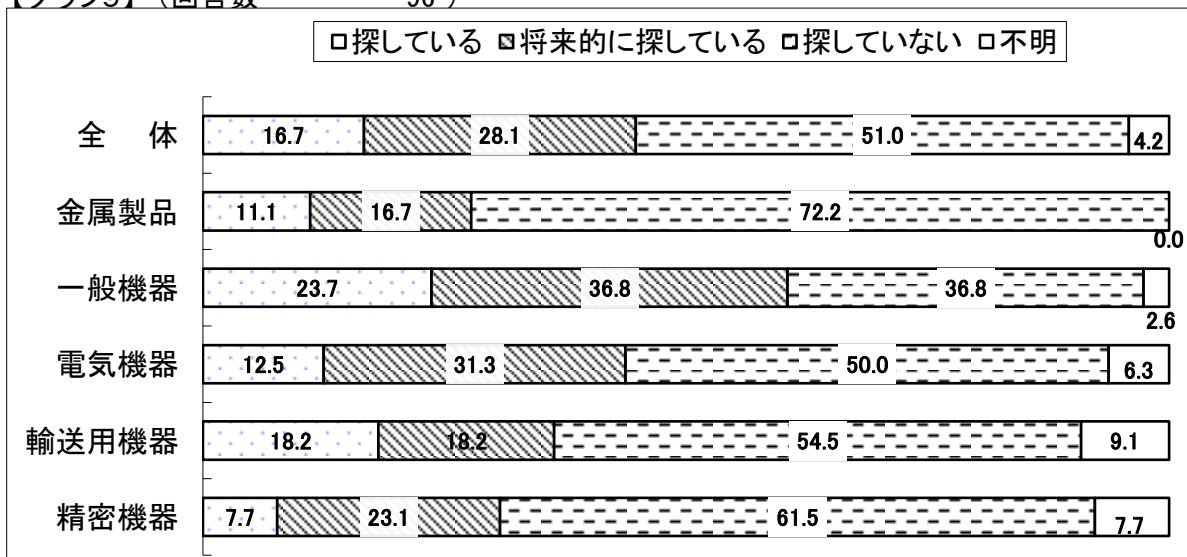
【情報収集について】

ほとんどの業種において、「受注企業からの営業活動(ア)」、「ビジネスパートナー交流会等の各種展示会見学(ウ)」及び「ホームページでの資材調達(カ)」を重要視しているが、精密機器においては、「ホームページでの資材調達(カ)」を重要視する企業が多い。

	※情報収集について 企業数で割戻し						
	企業数	96	18	38	16	11	13
	全	体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
ア	63	13	26	11	7	6	
イ	17	2	9	3	0	3	
ウ	34	6	11	8	3	6	
エ	17	3	6	2	3	3	
オ	2	1	0	0	1	0	
カ	33	3	15	6	2	7	
キ	25	2	12	2	5	4	
ク	5	0	2	2	1	0	
合計	196	30	81	34	22	29	

(7) 新規外注先企業の開拓について

【グラフ9】（回答数 96）



*業種別回答数

	全 体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
探している	16	2	9	2	2	1
将来的に探している	27	3	14	5	2	3
探していない	49	13	14	8	6	8
不 明	4	0	1	1	1	1
合計	96	18	38	16	11	13

【新規外注先企業の開拓について】

全体として、新規外注先を「探していない」(51.0%)とする割合が、「探している」(16.7%)と「将来的に探している」(28.1%)を合わせた割合(44.8%)を6.2ポイント上回る結果となった。

業種別では、「将来的に探している」を含め「探している」とする企業は、一般機器を除くすべての業種で5割を下回ったが、一般機器において「探している」と「将来的に探している」を併せ「探している」とする企業が6割を超える結果となった。

公益財団法人 京都産業21

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134(京都府産業支援センター)

TEL(075)315-9234 / FAX (075)315-9240 E-mail:office@ki21.jp

<http://www.ki21.jp>